

校長室の窓から

長門市立深川中学校

校長室だより

2021.12.20 No.33

保護者の皆様、地域の方々、2学期もご支援、ご協力をありがとうございました！

深川中 2学期の成果と課題



今週24日（金）で2学期が終わります。学期末にあたり、校長として2学期の学校の様子を振り返ってみます。

◆9月：体育大会を2年ぶりに開催しました。

当日は朝から雨が降り、悩ましい天気でしたが、なんとか開催することができました。短い練習期間の中、応援合戦ではどの分団のパフォーマンスもすばらしく、来場者にさわやかな感動を与えました。

◆10月：秋季県体では軟式野球部の優勝を

はじめ、個人でも多数の者が1位に輝くなど活躍が光りました。新人戦や長門大津駅伝、文化部門でも成果が上がっています。文化祭では2週間前から本格的に合唱練習を積み重ね、どの学級も心に残る美しいハーモニーを披露しました。また、10月は学年別に参観日を設定するなど、少しずつ学校を地域に開くことができました。

◆11月：小中合同避難訓練、教育相談、3年租税教室、進路手続き説明会、1年防災学習等の行事が多い中、授業研究等で来校者の多かった11月でした。3年生は受験モードに入り、2年生はニューリーダーとしての準備が始まりました。月初めの全校集会では、1年9か月ぶりに体育館のフロアに全校生徒が集合しました。日暮れが早くなり、11月から総下校時刻も17時15分となりました。

◆12月：生徒会執行部役員選挙では、1、2年生の堂々としたスピーチやそれを整然と聞く全校生徒に感心しました。深川中生徒のよさを再認識するとともに、3学期からの活躍を期待しています。

■重点目標：学力の定着・向上についての成果と課題

タブレット端末を活用した授業に生徒もすいぶん慣れていたようです。日頃の授業では、自分の言葉で相手意識をもって発表する生徒が増えてきました。1、2年生を対象に実施した県学力定着状況確認問題の結果では、個々の課題は残るものの、概ね良好な状況にあることが分かりました。私たち教職員は、3学期も各教科や学年で課題を共有し、学力向上や定着のために力を尽くしていきます。

■重点目標：豊かな心の育成についての成果と課題

引き続き、生徒の校外での挨拶をほめていただく声を聞いています。1学期に比べると、外部からいただく苦情等の件数も減ってきました。その一方で、1学期と同様に生徒間のトラブルやSNS上での問題等も発生しています。これからも、迅速かつ丁寧な指導を心がけていきます。また、掃除に黙々と取り組む姿に感心する反面、トイレのスリッパのそろえ具合が1学期よりもやや気になります。

■重点目標：たくましい心と体の育成についての成果と課題

昼休みに外で遊ぶ生徒は、他校に比べて多いように感じます。保健室の来室も1学期よりは減ってきており、望ましい傾向となっています。睡眠不足等、基本的な生活習慣の乱れが起因する体調不良も少なくないようです。引き続き、最後まであきらめずに努力できる深川中生徒であることを願っています。